

PowerPoint 基礎 の基礎

1

はじめに

- この説明は PowerPoint 2007を前提にする
- PowerPoint のバージョンによって表示が異なることがあるので注意
- 同じバージョンでも機械のカスタマイズの状況によって表示や操作が異なることがあるので注意
- ここでは全くの初心者用に、一番簡単な設定の PowerPoint ファイルの作り方を説明します

2

新規作成

- PowerPoint を起動する。
- 「Officeボタン」をクリックし、「ファイル」-「新規作成」-「新規」の「新しいプレゼンテーション」を選ぶ
- 新しいスライドのタイトルページが出る
- タイトル、サブタイトルの入力
- 最初のページができる。

3

デザインテンプレートの適用

- 「デザイン」をクリックする。
- 候補として示される中から好きなテンプレートを選ぶ
- 統一したデザインになる
- 右の「配色」で、配色を変えてもよい



4

箇条書きテキストページの追加

- 「ホーム」-「新しいスライド」を選択
 - 「レイアウト」でページのレイアウトの変更が可能
- ページタイトルと箇条書きテキストを入力
- テキストを選択した上で、
 - Tab キーで段下げ
 - [Shift]+Tabキーで段上げ



5

スライド一覧をしてみる

- 「表示」-「スライド一覧」をクリック
 - もしくは左下の「スライド一覧」アイコンをクリック
 - 作成した2つのページが表示される。
- 2つのページのうち、どちらかを選択してダブルクリック
 - 選択したページが表示される。
- スライド一覧でファイル全体を見通す。



6

ページをコピーする

- スライド一覧の状態では2ページ目(箇条書きテキスト)を選択する。
- マウスを右クリックして「コピー」と「貼り付け」を連続して選ぶ。
 - 2ページ目が3ページ目としてコピーされる。
- 3ページ目を書き換えて新しいページに作りかえる。



7

4ページ目: グラフのあるページ

- 「ホーム」-「新しいスライド」を選択
- 「レイアウト」から「2つのコンテンツ」を選ぶ
 - 左と右それぞれに異なるコンテンツを入れることのできる新規スライドができる。
- タイトルとテキストに適切な文字を入力
- 右の領域の「グラフの挿入」表示をダブルクリックするとグラフの例が表とともに表示される。
- 表の数字を適当に入れ替えて、別のグラフにしてみる。



8

スライドショーを試す

- 「スライドショー」-「最初から」を選ぶか、F5キーを押す
 - スライドショーになる
 - 次の何れかで1ページずつ移動する
 - Enter キーを押す
 - マウスを左クリックする
 - 次の何れかで前後へのページ移動ができる
 - マウスのホイールを動かす
 - 上下(左右)の矢印キーを押す
 - Escキーを押せばスライドショーは中止される
- ここまでで最低限のプレゼンテーションはできる！

9

画像のあるページを挿入する

- スライド一覧などで2ページ目に移動する
- 「レイアウト」から「2つのコンテンツ」を選ぶ
 - 左と右それぞれに異なるコンテンツを入れることのできる新規スライドができる。
- タイトルとテキストに適切な文字を入れる。
- 右の領域の「図をファイルから挿入」表示をダブルクリックすると「図の挿入」ウィンドウが現れ、クリップアートを選択できる
- 適切なクリップアートを選んでクリップアートを挿入する。
- 表示されたクリップアートは、マウスで大きさや位置を変えられることを確認する。

10

テキストに動きをつける: アニメーションの一括設定

- メニューの「表示」-「スライドマスタ」を選ぶ
- アニメーションをつけたいレイアウトとコンテンツを選ぶ
- 「アニメーションの設定」をウィンドウで「効果の追加」-「開始」-「スライドイン」を選ぶ
- 「開始」-「クリック時」を選ぶ
- 「マスタを閉じる」で通常表示に戻す
- メニューの「スライドショー」-「最初から」でスライドショーの変化を確認する

11

アニメーションの一括削除

- メニューの「表示」-「スライドマスタ」を選ぶ
- アニメーションをつけたレイアウトとコンテンツを選ぶ
- 「アニメーションの設定」-「削除」をクリックする
- 「マスタを閉じる」で通常表示に戻す

12

個別ページのアニメーション設定

- 動きをつけたいページを2ページ目以降から選択する
- メニューの「アニメーション」-「アニメーションの設定」を選ぶ
- アニメーションを設定するコンテンツを選択する
- 「アニメーションの設定」ウィンドウで、「効果の追加」をクリックし、適当な項目を選んで好みの動作を設定する
- 「開始」-「クリック時」を選ぶ

- 詳細は口頭で説明します



13

アニメーション設定の例

- グラフのあるページ(4ページ目)を表示させる
- このページのスライドショーでは、グラフは最後に表示される。このグラフを最初に表示させるようにする
- 「作業ウィンドウ」で最後に表示されたグラフを右クリックしながら、グラフの項目を最初の項目の上にドラッグする(持って行く)
- このページのスライドショーを実行すると、最初にグラフが表示される



14

ここから先は...

- ここから先は自分でいじることで覚えられる。
- 例えば、
 - メニューの「挿入」で図やテキストボックスを挿入する
 - より複雑な動きを設定する
 - 「アニメーションの設定」ウィンドウの「効果の追加」でコンテンツのアニメーションを再定義する
 - 「挿入」-「図形」の「動作設定ボタン」を選び、ページにボタンを貼りつける。そのボタンを選択してから右クリックして「ハイパーリンクの編集」を選ぶと、別のスライドやプログラムを表示させることができる。
 - 「スライドショー」の「目的別スライドショー」で特定のスライドだけを指定し、示してみる。



15

次回までにすること

- 次回までに PowerPoint によるプレゼンテーションの準備をする
 - 報告内容: 次のどちらか
 - 各自の最近の授業での報告
 - 簡単な論文
 - 同じ素材で10分用と2分用の報告の準備をする
- さらに、各自の準備
 - USBメモリを購入しておくとい
 - 学部のPC室を使用

16

本日はこれで
終わります。

